



2020年3月13日

各 位

神奈川県横浜市港北区綱島東五丁目 8 番 8 号
株 式 会 社 山 王
代 表 取 締 役 社 長 三 浦 尚
(コード番号：3441)

問 い 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 浜 口 和 雄
電 話 番 号 0 4 5 (5 4 2) 8 2 4 1

2020年7月期第2四半期連結業績予想数値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2019年9月13日に公表した、2020年7月期（2019年8月1日～2020年7月31日）における第2四半期の連結業績予想数値と、本日公表の連結実績数値との差異につきまして、下記の通りお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、2019年9月13日に公表した2020年7月期通期の業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 第2四半期連結業績予想との差異について

2020年7月期第2四半期連結業績予想数値と実績値との差異（2019年8月1日～2020年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,600	△30	△30	△30	△6.50
当期実績値(B)	3,921	73	46	180	39.19
増減額(B-A)	321	103	76	210	
増減率(%)	8.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2019年7月期第2四半期)	3,891	△57	△98	△276	△59.94

差異の理由

当第2四半期連結累計期間は、車載・産業機器分野での回復は遅れているものの、通信向け分野においては、次世代通信規格5G向けを中心に部品需要が回復基調にあり、東北工場に新ラインを建設し、積極的な受注活動に努めてきた結果、売上高は当初予想を上回りました。

また損益面では、上記の売上高の増加に加え、前回発表時に見込んでいなかった特別利益を計上したことから、各段階利益も前回発表予想を上回りました。

2. 通期業績予想の修正について

2020年7月期通期業績予想の修正（2019年8月1日～2020年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,300	10	10	10	2.17
今回修正予想(B)	—	—	—	—	—
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期同期 (2019年7月期)	7,101	△344	△410	△625	△135.51

差異の理由

当第2四半期累計期間については、通信向け分野を中心とした受注拡大により、売上高・各段階利益ともに、前回発表予想を上回ることが出来ましたが、下半期以降については、新型コロナウイルスによる感染症の拡大により、前回発表予想の通期業績予想に与える影響が現時点では見通せないことから、2020年7月期の通期業績予想は未定とさせていただきます、業績への影響が見通せる段階で改めて開示させていただきます。

以上